

健康についてのイベントを開催

イオン大津店で「知ってお得！からだ測定会」

2月16日にイオン大津店で「知ってお得！からだ測定会」を開催しました。自分の身体の状態を知るために体成分測定や血管年齢測定、血圧・握力の測定などを実施し、歯の健康や野菜の1日の必要量など健康についての情報をお知らせしました。参加者にはガラポン抽選会で企業からの減塩みそやだしなどの提供品を配布し「買い物 がてら気軽にできてよかった」「自分の体や健康のことをよく知りたいと思った」などの声があがりました。



イオン大津店の1階催事場を会場に、たくさんの人に健康のきっかけづくりとなる体験をしていただきました

第36回くまもと景観賞を受賞

緑と水の景観賞部門で瀬田地区の冬季湛水水田が表彰

第36回くまもと景観賞表彰式が2月13日に県庁で行われ、瀬田地区水田湛水協議会が表彰されました。この賞は地域の良好な景観形成に大きく貢献している個人、もしくは団体が表彰対象となり、緑と水の景観賞は緑と水の景観形成に功績のあるものに贈られます。協議会会長の瀬川友次さんは「熊本の地下水を育むために、地域ぐるみで水田湛水に取り組んでできました。この活動と地区の景観が受賞に繋がりました」と喜びを語りました。



表彰後、町に表敬訪問され報告会を行い、これまでの実績などを報告しました。表彰状を持つ瀬川友次さん(写真右から2番目)

将来の夢を語り合う

夢大賞(夢作文・夢絵画)表彰

町教育委員会では毎年「伝え合おう夢を」をキャッチフレーズに町内小中学校、公立幼稚園・保育園から夢作文・夢絵画を募集し表彰を行っています。このたび、「夢大賞」受賞者への表彰が、2月8日に開催された「おおづまち子育てフェスタ」(主催：町PTA連絡協議会)の中で行われました。作文の部(小学生・中学生)では、夢大賞受賞者が一人ずつ受賞した作文の発表を行い、絵画の部(幼稚園・保育園児)では、インタビュー形式で将来の夢について発表しました。



吉良教育長(2列目右端)と夢大賞を受賞された町内小中学校、幼稚園・保育園の皆さん

歌と絵画で受賞

県障がい者歌謡祭・県シニア美術展

社会福祉法人熊本県身体障害者福祉団体連合会が主催の第39回熊本県障がい者歌謡祭が2月13日に益城町文化会館で行われ、町身体障がい者福祉会の前田昭弘さんがテレビ熊本賞を受賞し、さらに第36回熊本県シニア美術展では洋画の部で「大寒の頃」を出展し、佳作を受賞しました。前田さんは文化活動のほか第23回全国障害者スポーツ大会では吹矢部門で出場するなど、さまざまな分野で活躍され、町の障がい福祉の発展に大きく貢献いただいています。



賞状を持つ前田昭弘さん

食生活の改善に長年貢献

熊本県栄養功労者表彰

熊本県医事・薬事・健康づくり功労者及び優良団体等知事表彰式が3月12日に県防災センターで行われ、町食生活改善推進員協議会・西スエ子会長が栄養改善功労者として表彰されました。この賞は多年にわたり栄養改善や食生活改善事業に献身的な活動を続け、その功績が認められた人に贈られるものです。西会長は「皆さんのおかげで活動を継続することができたことをうれしく思います。今後も町と協力して食育活動を行なっていきます」と喜びを語りました。



「食改の活動を知ってほしい」と話す西スエ子会長

「大津町」をダンスで表現

Let's おおづ DANCE で町の魅力を発信！

2月22日、町の地域おこし協力隊が企画し「Let's おおづ DANCE」を開催しました。熊本在住のダンサー葉山悠介さん、ファシリテーターの清水菜保子さんをゲストに実施。15人の参加者が、「つつじや梅」「参勤交代」「からいも」「バイク」などのキーワードを出し合い、オリジナルダンスを踊りました。作ったダンス動画は、町のホームページやSNSで公開しています。参加者からは「これをきっかけに大津町をさらに見て、さまざまな良い面を発見したい」などの声が上がりました。



清水菜保子さんの進行で話し合ったキーワードを基に葉山悠介さん中心に振り付けする様子

新シーズンに向け大津町で準備

北海道コンサドーレ札幌 大津町でキャンプ

昨年に引き続き、プロサッカーチーム「北海道コンサドーレ札幌」が、町運動公園で1月29日から3月3日までキャンプを行いました。1月30日に歓迎セレモニーが行われ、町からからいもとオレンジジュース、宿泊先のエアポートホテルからは大津産豚、大津つなぐプロジェクトからは熊本県産黒毛和牛が贈呈されました。キャプテンの高嶺さんは「今年も大津町でキャンプを迎えることができ大変嬉しく思っています」と述べました。



北海道コンサドーレ札幌の皆さんと一緒に記念撮影

企業と行政の連携を強化！

企業と町行政との懇談会

町内企業78社で構成される大津町企業連絡協議会主催による「令和6年度大津町企業と町行政との懇談会」を2月14日に町生涯学習センターで開催しました。この懇談会は企業と行政が協議を行い、地域社会との連携を図りながらより良い町づくりを進めることを目的としています。当日は、町内の企業から44人が出席し、町行政から町の現状やまちづくりの方向性などの行政報告や、各企業から事前に提出された要望に対しての経過報告などが行われました。



懇談会では活発な意見交換が行われました